

消防本部に新しい指令施設

「高機能消防指令センター」の運用を開始しました



《最新鋭の消防指令システムで 豊岡市の安全・安心を24時間守ります》

「高機能消防指令センター」が消防本部庁舎2階に完成し、3月27日に完成式典を行いました。

この設備は、3月1日から運用しており、コンピュータや通信機器の最先端技術が駆使された消防指令システムとなっています。119番通報から災害場所を特定しやすくなるためのシステムや、119番通報の受付から消防隊や救急隊などの出動、そして、活動の終了までを管理するシステムなど、最新鋭の機器により構成されています。

これらのシステムにより、火災や救急などの災害をはじめ、豊岡市に大きな被害をもたらした平成16年の台風23号のような大災害への対応など、市民の皆さんの安全・安心な暮らしを24時間守り続けます。

《問合せ》消防本部指令センター ☎24 - 1119



消防本部では、年間約7、000件の119番通報を受信しています。通報は一般の加入電話によるもののほか、携帯電話や、近年普及が見られるインターネットを利用したIP電話による通報も増えています。新しい指令施設では、これらすべての通報を1つのシステムで受信することができ、より迅速な対応が可能となります。

あらゆる通報に
対応します



▲高機能消防指令センターを整備した消防本部（昭和町）



▲ 消防活動に必要な情報を表示する車両端末装置



▲ 各消防車両の状況を表示します

より円滑な 消防活動のために

出動している各消防車両の位置情報を指令システムで一括して管理し、指令センターに設置された大型画面で常に確認をすることができます。また、各車両には、災害場所付近の地図のほか、消防活

動に必要な情報を表示する装置を備え、指令センターとこれらの情報を共有し、これまで以上に円滑な消防活動を行うことができます。



市民の皆さんへ 災害情報を提供します

『災害状況自動案内装置』
『Web広報システム』



災害発生時には、市民の皆さんからの電話による問合せに対し、火災が発生している場所などの情報を、自動応答により答えます。また、これらの災害の発生状況や気象情報などを消防本部のホームページにも掲載し、常に最新の情報をお知らせします。

火災情報 ☎ 22・0119
消防本部ホームページアド
レス
<http://119.city.toyooka.lg.jp>

通報は慌てず はつきりと

最新鋭の消防指令システムが完成しましたが、火災や救急などのとき、大切なことは、皆さんからの119番通報です。通報は、慌てず落ち着いて、できるだけ分かりやすく、

はつきりと伝えてください。緊急のとき、慌てずに通報することは難しいかもしれませんが、左表のよう

にこちらから場所などを聞きますので、係員の問いかけに答える要領で、落ち着いて通報してください。



119番通報のかけ方

係員 「119番です。火事ですか、救急ですか？」
通報者 「火事(救急)です」
係員 「場所(住所)は、どちらですか？」
通報者 「豊岡市 ○○町 ○○番地○○号 ○○○○という家で、○○の隣です」
係員 「火事は(病気やケガは)どんな状態ですか？」
通報者 「○○○○が燃えています」
(急に倒れて○○○、あるいは○○○を骨折して...など)
係員 「あなたの名前、電話番号を教えてください」
通報者 「私は、○○○○です。電話は、○○-○○○○です」

近くに分かりやすい建物などがあれば、合わせて伝えてください。

〔例 ○○公民館の隣。 商店の前。××公園の南側など〕

火事や救急など緊急のときには、ためらわず119番通報をしてください。また、問合せや相談など緊急時以外は、一般電話(☎24-1119)にかけてください。

たき火による火災を なくしましょう

4月・5月は、1年のうちで特に屋外での火災が多く発生する季節です。これは、空気が乾燥しやすい、また、農作業など外で作業をすることが多いのが原因と考えられます。

田のあぜ焼きや野焼きなど、屋外で火を使うときには、特に次のことに注意し、火災を起こさないようにしましょう。

- ・乾燥注意報が発令されているときや、風の強いときには行わない。
- ・水を入れたバケツなど、消火の準備をしておく。
- ・火の粉が飛ばないように、少しずつ行う。
- ・衣服への着火、火傷には十分注意する。
- ・消火するまでその場を離れず、また、完全に消えたことを確認する。

